

軽量作業台 LEW型

このたびは、TRUSCO軽量作業台LEW型をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品は、天板のサイズ・バリエーションも豊富で、オプションの中棚取付枠を使用すると、中棚を上横桟下面から150～330mm間に30mmピッチで7段階にお客様の任意の位置に取り付けることができます。また、付属工具（六角レンチ）1本で組立可能なシンプルな構造でありながら、均等静止荷重400kgを実現。組立や梱包作業はもちろん、あらゆる軽作業に適し、工場や学校など幅広いジャンルで末永くご使用いただけます。

均等静止荷重 **400kg**

※均等静止荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に耐えられる重さの合計量をいいます。
※表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

安全上のご注意

（必ずお守り下さい。）

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡し下さい。
※この取扱説明書は紛失しないよう、大切に保管して下さい。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■ 表示荷重以上の荷重をかけないで下さい。

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■ 側面や正面から大きな力をかけないで下さい。

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■ キャスター付の使用時は、“キャスターの耐荷重”“作業台の耐荷重× $\frac{1}{2}$ ”のどちらか小さい方の荷重以下で使用して下さい。

■ 不安定な場所に設置しないで下さい。

作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■ キャスター付での移動時は、天板の上に物を置いたり、作業したりせず、運搬にも使用しないで下さい。

作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■ 屋外や水のかかる場所に設置せず、また濡れた物を置かないで下さい。

作業台にサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■ 組み立ては、この組立・取扱説明書に記載の組立手順に従って下さい。

手順を誤ると、組立中に部品が外れたり倒れたりして、怪我をする恐れがあります。

■ 表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

■ 天板面は必ず水平になるよう、アジャスターを調節してご使用下さい。

傾いていると作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■ 脚部の隙間に指を入れないで下さい。

指が抜けなくなったり、怪我をする恐れがあります。

■ 作業台の切断、改造をしないで下さい。

作業台が不安定になり危険です。また、切断面のバリ等で怪我をする恐れがあります。

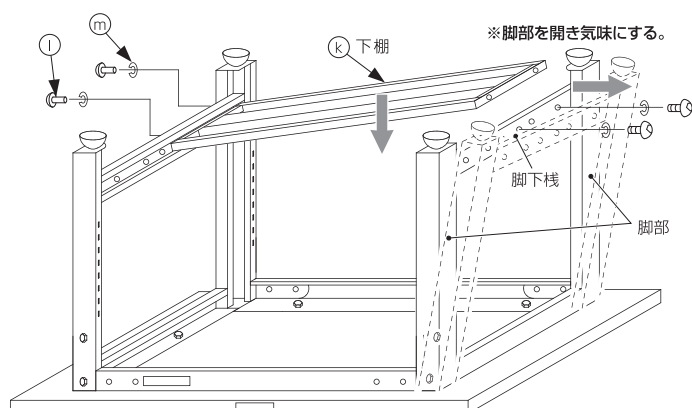
■ 作業台の上横桟・下横桟の端面を素手で触らないで下さい。

鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

LEW型 オプション下棚取付方法

組立てる前に、梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。（※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。）

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。



部品明細

① ボタンボルト (M6×15) …4本	④ SW (M6スプリングワッシャー) …4本
⑤ 下棚 …1枚	⑥ 六角レンチ (対辺4)

①.脚部を開き気味にして、下棚⑤を脚部下横桟の間にはめ込み、任意の穴位置に合わせてボルト①、スプリングワッシャー④で仮止めをして下さい。

※下棚を取付ける場合は下横桟は取付けしないで下さい。

※下棚を2枚取付ける場合は①と同様の手順で仮止めをして下さい。

②.作業台組立工程ⅠⅡと上記①で仮止めしたボルトをしっかりと締め付けて下さい。

※組立後、作業台組立工程Ⅳに進んでください。

LEW2111

仕様

耐荷重（均等静止荷重） **400kg**

間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	20mmポリ化桟天板	19mmリノリウム天板	25mmスチール天板	間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	20mmポリ化桟天板	19mmリノリウム天板	25mmスチール天板
900×600×740	LEWP-0960	LEWR-0960	LEWS-0960	1500×600×740	LEWP-1560	LEWR-1560	LEWS-1560
900×750×740	LEWP-0975	LEWR-0975	LEWS-0975	1500×750×740	LEWP-1500	LEWR-1500	LEWS-1500
1200×600×740	LEWP-1260	LEWR-1260	LEWS-1260	1500×900×740	LEWP-1509	LEWR-1509	—
1200×750×740	LEWP-1200	LEWR-1200	LEWS-1200	1800×600×740	LEWP-1860	LEWR-1860	LEWS-1860
1200×900×740	LEWP-1209	LEWR-1209	—	1800×750×740	LEWP-1800	LEWR-1800	LEWS-1800
				1800×900×740	LEWP-1809	LEWR-1809	LEWS-1809

キャスター

φ75ゴム車	EW-75C
φ100ゴム車	EW-100C
φ100ウレタン車	EW-100CU

中棚・下棚

間口(W)900タイプ	AEWLT-900	間口(W)1500タイプ	AEWLT-1500
間口(W)1200タイプ	AEWLT-1200	間口(W)1800タイプ	AEWLT-1800

中棚取付金具

奥行(D)600タイプ	LEW-NTS : 2本1セット
奥行(D)750・900タイプ	LEW-NT : 2本1セット

LEW型 軽量作業台 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。

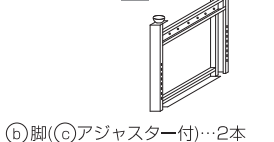
部品明細

3梱包中の 1



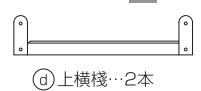
① 天板…1枚

3梱包中の 2

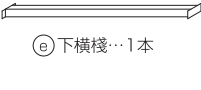


② 脚(③アジャスター付)…2本

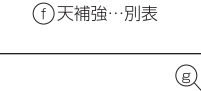
3梱包中の 3



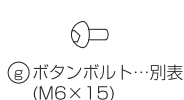
④ 上横桟…2本



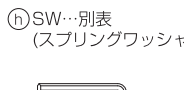
⑤ 下横桟…1本



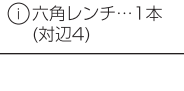
⑥ 天補強…別表



⑦ ボタンボルト…別表 (M6×15)



⑧ SW…別表 (スプリングワッシャー)



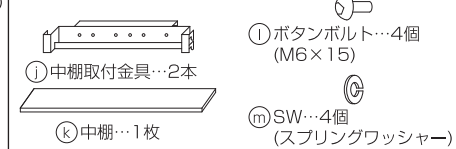
⑨ 六角レンチ…1本 (対辺4)

※①天補強、⑦ボタンボルト、⑧SWの数

品 番	入 数	⑦	⑧	⑨
LEW-0960、0975	—	16	16	—
LEW-1260、1200、1209	—	16	16	—
LEW-1560、1500、1509	1	※19	※19	—
LEW-1860、1800、1809	1	※19	※19	—

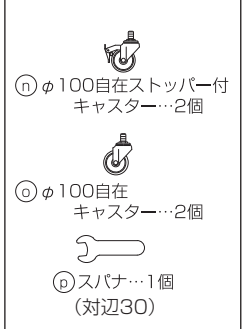
※LEW型で①天補強がある場合、⑦ボタンボルトと⑧SWは各1個ずつ余ります。

LEW型専用オプション (別梱包)



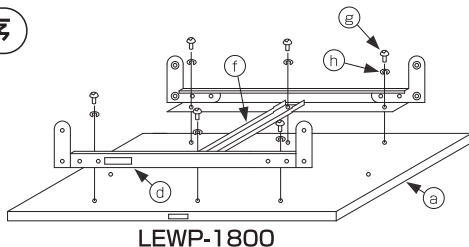
⑩ 中棚取付金具…2本
⑪ 中棚…1枚
⑫ ボタンボルト…4個 (M6×15)
⑬ SW…4個 (スプリングワッシャー)

オプション品 (別梱包)



⑭ φ100自在ストッパー付
キャスター…2個
⑮ φ100自在
キャスター…2個
⑯ スパナ…1個
(対辺30)

組立順序

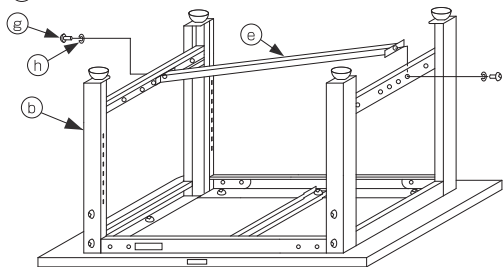


LEWP-1800

- ①. ①の箱から天板①を取り出し、裏面(埋込ナット有)を上に向けて下さい。
- ②. ③の箱から上横桟④を取り出し、天板①のナット位置に合わせてボタンボルト⑦とSW⑧で仮止めして下さい。

※天補強⑥付の機種は上横桟④の中央の穴位置に合わせてボタンボルト⑦とSW⑧で仮止めして下さい。

※天補強⑥は間口1500mm・1800mmタイプのみあります。

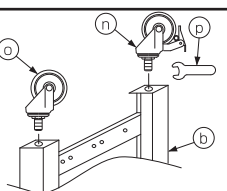


LEWP-1800

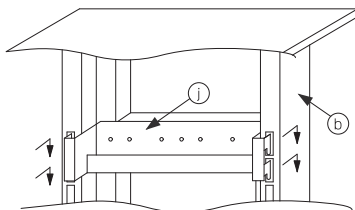
- ③. ③の箱から下横桟⑤を取り出し、脚②の下桟の間にはめ込み、任意のボルト穴に合わせ、ボタンボルト⑦とSW⑧で仮止めして下さい。(左右各1ヶ所)
- ④. I II IIIで仮止めたボタンボルト⑦を六角レンチ⑨でしっかりと締めて下さい。

※ オプションのキャスター仕様の場合

アジャスター③を全て取り外し、キャスター⑮⑯を脚②に取り付け(ストッパー付⑮を対角に取り付け)、スパナ⑰でネジの根元までしっかりと締め付けて下さい。(4ヶ所)



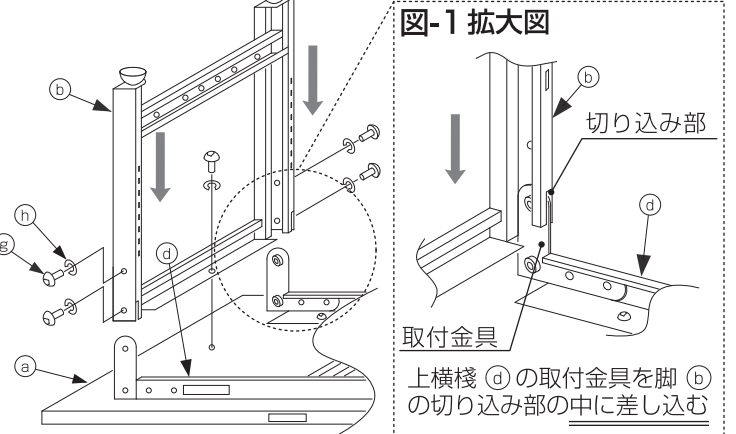
中棚取付方法



- 脚②の内側にある長穴に、中棚取付金具⑪のツメを任意の高さに引っ掛けて下さい。(左右)

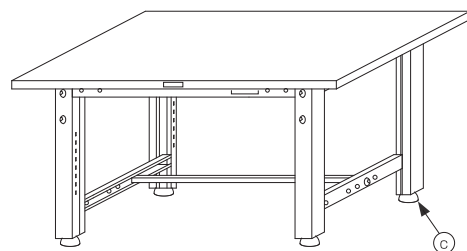
(注) 左右の中棚取付金具⑪は必ず同じ高さの長穴に取付けて下さい。高さが異なった状態で取付けますと中棚⑫の落下の原因となります。

図-1 拡大図

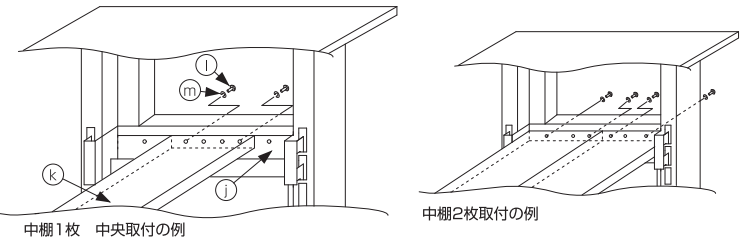


- ①. ②の箱から脚②を取り出し、図-1のように上横桟④の取付金具を脚②の切り込み部の中に差し込み、ボルト穴を合わせ、ボタンボルト⑦とSW⑧で仮止めして下さい。(左右各4ヶ所)
- ②. 脚②の上桟のボルト穴を天板①のナットに合わせ、ボタンボルト⑦とSW⑧で仮止めして下さい。(左右各1ヶ所)

※脚②は左右あります。もう片方も同様に取付けて下さい。



- IV 組立完了後作業台を起し、任意の場所に設置しアジャスター③で水平調整を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。



中棚1枚 中央取付の例

中棚2枚取付の例

- II 中棚⑫を取り出し、中棚取付金具⑪にのせ、手前・奥・中央のいずれかの位置のボルト穴に合わせて、ボタンボルト⑦とSW⑧で仮止め後、六角レンチ⑨でしっかりと締め付けて下さい。

弊社では、常により良い製品を目指し、仕様・デザイン・生産技術等、あらゆる面でさまざまな改良を積み重ねております。つきましては、この組立説明書に記載している仕様は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。ご不明な点は、お買い上げの販売店が弊社のお客様相談室にご相談ください。
※この組立説明書の無断転用を禁じます。

総発売元 トラスコ中山株式会社 お客様相談室 ☎ 0120-509-849
〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号 E-mail: techno.center@trusco.co.jp

MADE IN JAPAN

<http://www.orange-book.com/>

TRUSCO PRO TOOL

Skilled professionals need professionally qualified tools.
This line of products brings manufacturers all the advantages of
using excellent equipment,
and will satisfy each and every user in the workplace.

®

取扱 説明書

作業台用引出し

この度は、TRUSCO作業台用引出しをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品は付属の吊金具を用いることにより、ほぼ全ての作業台へ簡単に取り付けの事が出来ます。また、左右にスライドさせることが出来る為、作業環境や作業工程、作業者の好み等に応じて、使い勝手の良い位置にセットし、ご利用できるオプションとして末永くご使用いただけます。

適応機種

●F-1●F-2●FL-1●FL-2●UDC-001●UDC-002●UDK-001W●UDK-002W

安全上のご注意 必ずお守り下さい。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■傾いた状態で作業台に取り付け ないで下さい。

傾いた状態で取り付けますと、引出しが勝手に開いたり閉まったりして、怪我をする恐れがあります。

■一度に複数の引出しを引き出さないで下さい。

重心が偏り、作業台ごと転倒して破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■引出しに足をかけたり、本体の上に乗ったりしないで下さい。

引出しが破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■側面や正面から大きな力をかけないで下さい。

引出しが破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■用途以外には使用しないで下さい。

用途以外に使用しますと、怪我の原因になります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置せず、また濡れた物を置かないで下さい。

引出しにサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■組み立ては、この組立・取扱説明書に記載の組立手順に従って下さい。

手順を誤ると、組立中に部品が外れたり、作業台を起こした際に落下して、怪我をする恐れがあります。

■一部に集中荷重をかけないで下さい。

■引出しの切断、改造をしないで下さい。

引出しが不安定になり危険です。また、切断面のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■引出しの底面・内側を素手で触らないで下さい。

鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

■化学薬品や薬物を扱う作業には使用しないで下さい。

腐食・変質などにより、引出しの品質が著しく低下し、作業者の健康を害する恐れがあります。

■引出しの角に足などをぶつけないようにして下さい。

引出しが破損・変形したり、怪我をする恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡してください。
※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

作業台に引出しの取付方法

適応機種●F-1●F-2●FL-1●FL-2●UDC-001●UDC-002●UDK-001W●UDK-002W

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認下さい。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

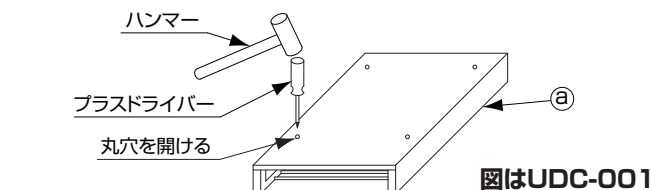
※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立て下さい。

部品明細



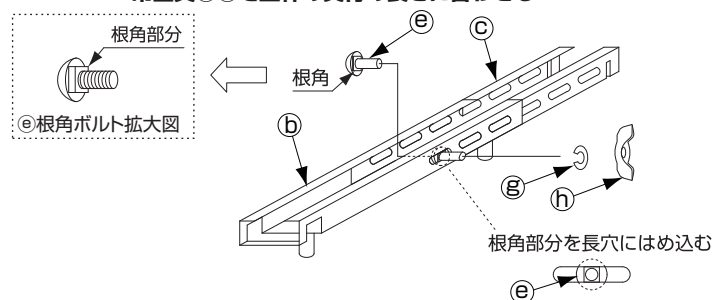
組立順序

- 引出本体③から引出を抜いて、上面の半抜き穴にプラスドライバーを当て、ハンマー等で叩いて丸穴を開けて下さい(4カ所)。
※最初から丸穴が開いている場合、この作業は不要



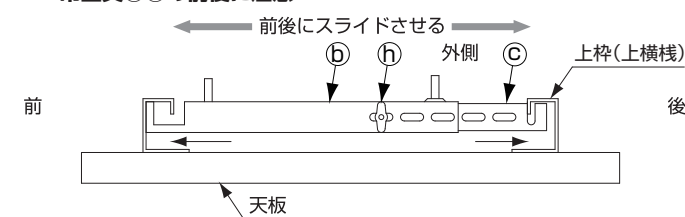
- 吊金具(前)⑤(後)⑥を作業台の上枠の奥行の長さに合わせて、側面の内側から根角ボルト⑦(拡大図有り)を長穴に差し込み、外側からSW⑧と蝶ナット⑩で仮止めして下さい(1カ所)。もう1組の吊金具(前)⑤(後)⑥も同様にセットして下さい。

※吊金具⑤⑥を上枠の奥行の長さ合わせる



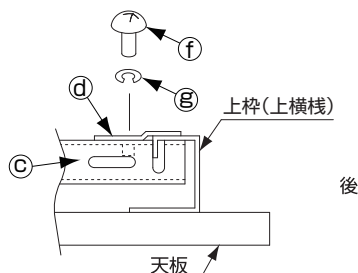
- 2で仮組みした吊金具⑤⑥を、図のように作業台の上枠の中に入れ(吊金具⑤⑥の前後に注意)、前後にスライドさせて蝶ナット⑩を締め付けて下さい。もう1組の吊金具⑤⑥も同様にに取り付けて下さい。

※吊金具⑤⑥の前後に注意

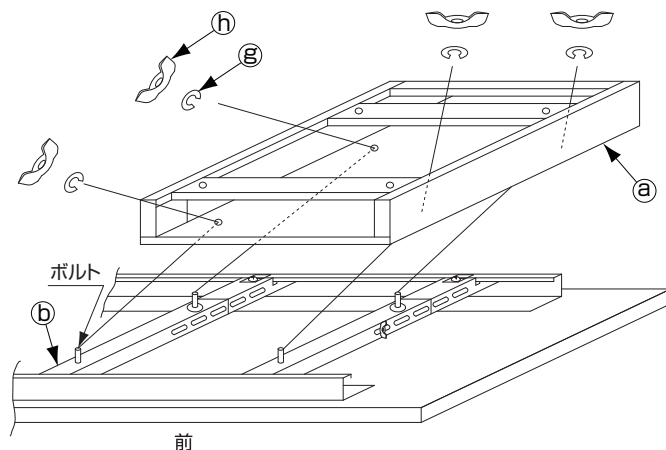


- 作業台の後の上枠を、吊金具(後)⑥と引出止金具④で挟み込み、トラスネジ⑨とSW⑧で仮止めして下さい(1カ所)。もう1個の引出止金具④も同様にに取り付けて下さい。

※上枠の奥行が600mm以下の場合、引出止金具④は取付不要

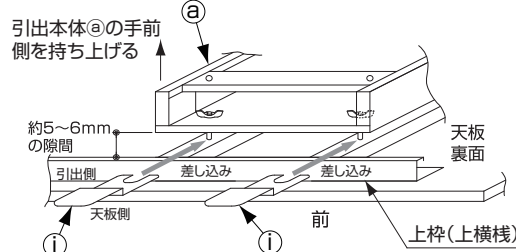


- 吊金具(前)⑤のボルト(左右各2カ所)に、1で開けた引出本体③の上面の丸穴を差し込み、SW⑧と蝶ナット⑩で仮止めして下さい(4カ所)。



UDK-001W,UDK-002Wの場合

工程5の後、引出本体③の手前側を持ち上げ、専用取付金具⑪を作業台の上枠と引出本体③の間に入れて、専用取付金具⑪の切欠き部分を吊金具(前)⑤の前側のボルトに差し込んで下さい(2個)。
※専用取付金具⑪は、引出本体③が落ち込まない為の金具です。



- 引出本体③を任意の位置に合わせて、5で仮止めた蝶ナット⑩をしっかり締め付けて下さい(4カ所)。

- 4で仮止めた引出止金具④のトラスネジ⑨を、プラスドライバーでしっかり締め付けて下さい(2カ所)。

仕様

型番	寸法(mm)	型番	寸法(mm)
F-1(W,YG)	W495×D530×H180	UDC-001(W)	W450×D500×H90
F-2(W,YG)	W495×D530×H240	UDC-002(W)	W450×D500×H165
FL-1(W)	W880×D530×H180	UDK-001W	W450×D499×H90
FL-2(W)	W880×D530×H180	UDK-002W	W450×D499×H180

末尾記号:
無記号=グリーン色、W=ホワイト色、YG=ヤンググリーン色